

1 (月)	か こ かんぜん かいけつ 過去を完全に解決しよう
	ガラ 2 章 19 節後半～20 節 しかし わたし は、かみ に生きるために、りっぽう によって りっぽう に死にました。わたし はキリストとともにじゅうじか につけられました。もはや わたし が生きていたのではなく、キリストが わたし のうちに生きておられるのです。今 わたし が肉において生きていたいのちは、わたし を愛し、 わたし のためにご自分を与えてくださった、かみ み こ たい に対する信仰によるのです。
	Remnant の過去の問題は、福音によってだけ完全に解決することができます。福音によって過去を解決できなければ、ずっと苦しみが続くようになります。
	1 つ目、傷に勝つことができません。傷は 幼い ときの何でもないことから始まり ます。親のことを無能だと感じるとき、深い傷に なったり もします。そして、大人が失敗するのを見れば、親のことを思い出して攻撃したりもします。そのようにして、病気になったり 障 害にぶつかったりすると、また、傷になります。事件や事故の中でトラウマが できたり もします。環 境 と 全 く関係なく、霊的問題が来たりもします。この傷は、ただ福音によってだけ癒やすことができます。2 つ目、傷を完全に土台にするのです。人の 心 は、神様のみことばとキリストで通じるときに癒やされます。Remnant 7 人は、全部過去の問題を通して正確な契約を 心 に込めました。3 つ目、過去を完全に祝 福にしましょう。ヨセフは家庭問題を全部土台にしました。国がなくなってすべての民が奴隷になったとき、モーセはこの問題を時代的な祝 福に変えました。祝 福にしなければ、過去に縛られるようになります。
	Remnant は、 わたし か こ きず もんだい どだい しゅくふく 私 の過去の傷と問題を土台と祝 福にしましょう。

かみさま わたし もんだい こ じだい もんだい なか かみさま しゅくふく み だ
神様、私の問題をを超えて、時代の問題の中に神様の祝 福を見つけ出しますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

2024. 09. 03. 237 新しい家族現場働き人訓練 1 講 (新しい家族に向けた神様の計画 8 課)

2 (火)	きょう ただ あじ せいかつ もんだい 今日を正しく味わおう - 生活の問題
	ロマ 7 章 24～25 節 わたし ほんとう にみじめな人間です。だれがこの死のからだから、私を救い出してくれるのでしょうか。私たちの主イエス・キリストを通して、神に感謝します。こうして、このわたし は、心 では神の律法に仕え、肉では罪の律法に仕えているのです。
	Remnant の生活は、生活自体がキリストの光を照らすキャンプです。どのようにすれば今日をキャンプとして味わうことができるのでしょうか。
	1 つ目、祈りです。祈りの基準は、神様の光が照らされて暗闇の中にいる人々が生かされることです。祈りによって、私とほかの人、私たちがいるすべての所に光が照らされるのを見ましょう。2 つ目、Remnant は信仰生活をするとき計算をするわけではありません。神様は「あなたの土地、あなたの親族、あなたの父の家を離れなさい」という契約をアブラハムに与えられました。アブラハムは契約にすぐに 従 順にすることはできませんでした。自分の 考 えで計算したのです。子孫について与えられた契約も不可能だと 考 えしました。契約の前で計算すれば、道に迷うようになります。アブラハムが契約の前に 従 順にすることを決断したとき、神様との関係が回復しました。3 つ目、使徒 2 章には、Remnant が味わうことが出て来ます。それが、五旬節の日に臨んだ聖霊の力です。ここから*5 つの力が出て来ます。礼拝をささげるとき、神様がくださる力を受けて、神様が開いてくださる門に向かって行けば良いのです。すると、行くべき道が見えます。その道を進んで、神様がくださる時刻表を味わいましょう。
	Remnant は今日の生活が私とほかの人を生かすキャンプになるように祈りましょう。
	*5 つの力：霊力、知力、体力、人材力、経済力のことです。

かみさま きょう せいかつ あじ
神様、今日の生活をキャンプとして味わう Remnant なりますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

2024. 09. 03. 237 新しい家族現場働き人訓練 2 講 (新しい家族に向けた神様の計画 9 課)

3 (水)	みらい じゅんぴ かみさま ねが 未来の準備 – 神様が願われること マタ 28 章 16～20 節 イエスは近づいて来て、彼らにこう言われた。「わたしには天においても地においても、すべての権威が与えられています。ですから、あなたがたは行って、あらゆる国の人々を弟子としなさい。父、子、聖霊の名において彼らにバプテスマを授け、わたしがあなたがたに命じておいた、すべてのことを守るように教えなさい。見よ。わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたとともにいます。」 (18-20) Remnant は未来を準備しましょう。未来は 私 たちの思うとおりになりません。ですから、未来の基準を神様が願われることに置きましょう。聖書を通して神様が Remnant に約束してくださったことがあります。それを Remnant の基準にします。 1 つ目、神様は私 と、そして 私 たちとともにいると約束してくださいました。そして、すべてのことの中でともにいると言われました。神様がともにおられることが Remnant のシステムになります。2 つ目、神様とともにいる答えが私 にシステムになれば、与えられる答えがあります。それが、ただの答えです。すると唯一性、再創造の答えが与えられて、それが私 にシステムになります。3 つ目、Remnant は 237 か国と 5 千種族を生かすほど、答えを受けましょう。暗闇と闇の中で苦しんでいる子どもたちが Remnant に来て福音を聞くでしょう。これが神様が Remnant に与えられた約束です。 Remnant が、まことの福音を祈りで味わえば、暗闇に勝つことができます。朝、昼、夜に少しだけでも、心 から福音を祈りで味わいましょう。すると、証 人の答えを受けるでしょう。
----------	--

神様、神様がくださった約束を持って未来を準備する Remnant になりますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

2024. 09. 03. 237 新しい家族現場働き人訓練 3 講(新しい家族に向けた神様の計画 10 課)

4 (木)	けいざい じゅんぴ みち Remnant 経済を準備する道 イザ 6 章 13 節 そこには、なお十分の一が残るが、それさえも焼き払われる。しかし、切り倒されたテレビンや榎の木のよう、それらの間に切り株が残る。この切り株こそ、聖なる裔。 Remnant の時は、5 分だけ祈っても脳が生かされます。根本と基礎が作られる時間だからです。私の考えを止めて、目を閉じてみことばを考えてみましょう。この時間だけ持っても神様が準備されたタラントを発見することができます。そのとき、Remnant が準備することがあります。 1 つ目、祈り 300% を準備しましょう。このことばは、祈りをいっしょうけんめいにするという意味ではありません。祈りで私のすべての祝福と平安を味わうことです。私の生活にキリストを味わうやぐらを建てましょう。このやぐらを建てれば、福音が刻印されます。2 つ目、すると私の学業を 300% で準備できます。学業について祈りの中でさまざまな資料を続けて編集しましょう。そのようにしていると、みことばの中で神様が準備された専門性が発見できます。3 つ目、そのときから、未来に対する 300% が見えます。Remnant の未来は、237 と 5 千種族福音化、そして TCK、CCK、NCK を生かすことと方向が合うでしょう。 Remnant は安らかな祈りの中で神様が与えてくださる祝福を持って未来を準備しましょう。人から学ぶのではなく、イエス様がくださったことで準備するので。キリストの契約を味わう祈りの時間を持ちましょう！
----------	---

神様、三位一体の神様がくださった契約を祈りで味わって、ただ、唯一性、再創造を見ることができるよう。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

2024. 12. 07. レムナントと TCK 伝道学

5 (金)	いの 24祈りチーム
ロマ 16 章 25～27 節 えいえん かみ めいれい 永遠の神の命令にしたがい、よげんしゃ 預言者たちの書を通して今や明らかにされ、すべての異邦人に信仰の 従 順 をもたらすために知らされた奥義の啓示によって、あなたがたを強くすることができる方、(26)	
Remnant は、せいかく けいやく のなか いの 祈り 24 チームを作ります。そのために、先に知っておくことがあります。せいかく けいやく のなか 正確な契約の中にと、キリストが救ってくださったことが分かります。キリストが深く根をおろして、地の果てまで証人になるということは、キリストの契約の中にといるということです。Remnant が神様が答えてくださる 所 にいようとするなら、どうすればよいのでしょうか。	
1 つ目、今日を味わいましょう。いま かみさま 今から神様がくださった けいやく も 持ち、まいにちこそ 1 日だけでも 集中 しましょう。あさ め さ 朝に目を覚ましたとき、屋に勉強するとき、夜に寝る前に 集中 してみましょう。これが 24 です。このようにすれば、生活の中で神様の祝福を確認することができます。2 つ目、今日を味わって待ちましよう。いの 祈ってれば、御座の 力 と神の国、神の国のことが成されるのを確認することができます。3 つ目、すると、永遠のこと、永遠の答え、永遠の作品に挑戦することができます。	
かみさま 神様は 24 時祈りを味わう Remnant に、ひと い 人が生かされるのを見るタラップの答えをくださいます。Remnant は 必ず この 答え を持って 237 か国、5 千種族に行きましょう。今日から神様の契約を味わう 短い祈りの時間を持ちましょう。	
かみさま かみさま 神様、神様がくださった せいかく けいやく 正確なキリストの契約だけを握って味わう祈りの時間を持つことができますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン	

6 (土)	めい キリストが命じられたこと
使 1 章 1～14 節 かれ 彼らはみな、おんな 女たちとイエスの母マリア、およびイエスの兄弟たちとともに、いつも 心 を一つにして祈っていた。(14)	
いま ぜんせかい おお きょうかい 今、全世界で多くの教会が門を閉めていっています。きょうかい 教会が、イエス様が教えられたことをしないからです。それどころか、イエス様がしないようにと 言われたことをしています。Remnant は、キリストがくださったことで 新しいやぐらを建てましょう。	
1 つ目、Remnant は祈りで 3 集中 をしましょう。あさ いえ で まえ すこ 朝に家を出る前に、少しの間でも 集中 してみてください。ひる あ 昼には会う人と、聞いたり見たりするすべてのことを祈りに変えるのです。夜にはみことばの中で 答え を見つけましょう。このようにしていると、三位一体の神様がくださる御座の 力が Remnant の中にやぐらとして 建つようになります。すると、かなら かみさま はたら 必ず神様が働かれる 旅程 を歩みます。この旅程を歩む 間、カルバリの丘で始まった使徒の 働きの道しるべが建つでしょう。2 つ目、3 集中 をすれば 3 セットアップになります。そのとき、ただ、しなければならぬことが 発見 できます。すると、ほかの人が来るプラットフォームと、ひかり はな 光を放つことができる見張り台、そして せかい い 世界を生かすアンテナが作られます。3 つ目、そうすると、問題と葛藤、争いの中にといる人に 答え をあげることができます。また、危機の中に入っ、すべてを生かします。	
Remnant は 3 集中 を始めましょう。かなら かみさま 必ず神様のやぐらが 建つでしょう。	
かみさま 神様、3 集中 を通して 3 セットアップと 3 答え を受ける Remnant になりますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン	